

資料編

八代市 子どもの読書活動に関するアンケート

□調査目的：八代市の子どもたちの読書活動の現状を把握し、第三次計画の取組方策へ反映させるため。

□調査対象：(1) 小学1年生～小学3年生（保護者による代理回答）

対象校：各市立小学校・特別支援学校

回答数：計 802 人

(2) 小学5年生、中学2年生

対象校：各市立小学校・中学校・特別支援学校

回答数：計 1,228 人

(3) 高校生

対象校：八代市内の各公立高等学校

回答数：計 661 人

(4) 幼稚園児、保育園児の保護者

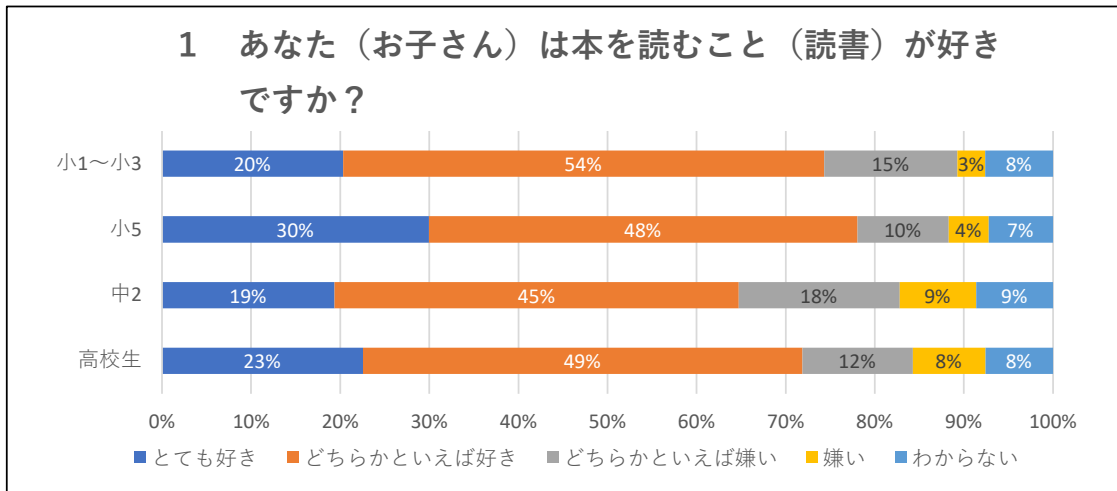
対象園：各市立幼稚園・保育園

回答数：計 173 人

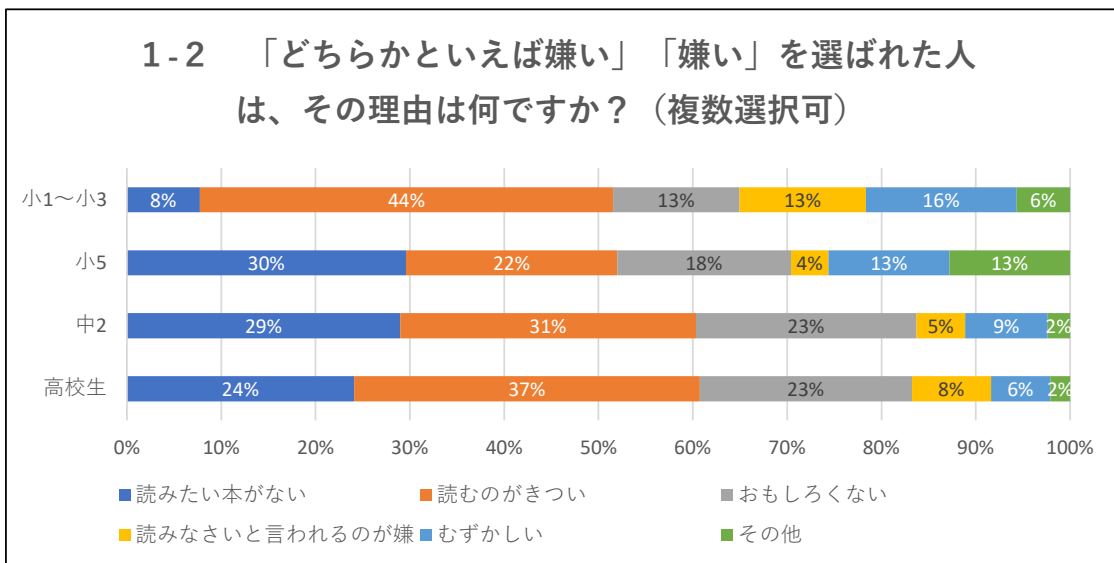
□調査期間：令和5年7月10日～7月31日

□調査方法：インターネット上でアンケートフォームへの入力による回答

【読書アンケート結果】（小1～高校生の回答）



どの学年も本を読むことが好きという回答が約70%程度でした。



「読むのがきつい」が最も多く、「読みたい本がない」、「おもしろくない」も多数いました。

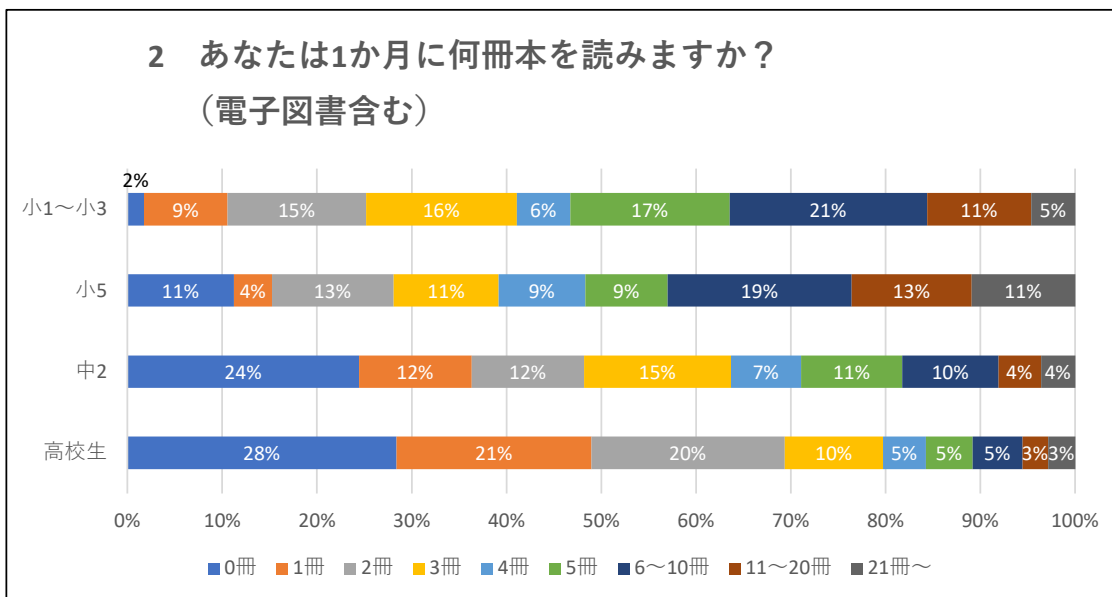
幼少期からの読書の習慣化や、少なくとも一人で読書ができるようになるまでは読み聞かせなどを行う必要があります。

「その他」を選んだ中には、

- ・ひらがなを読めない
- ・興味ある本はいっぱいある
- ・図鑑などのほうが好き
- ・読むのが難しいが、見るのは好き
- ・読んでもらうのは好きだけど自分で読むのはめんどくさい

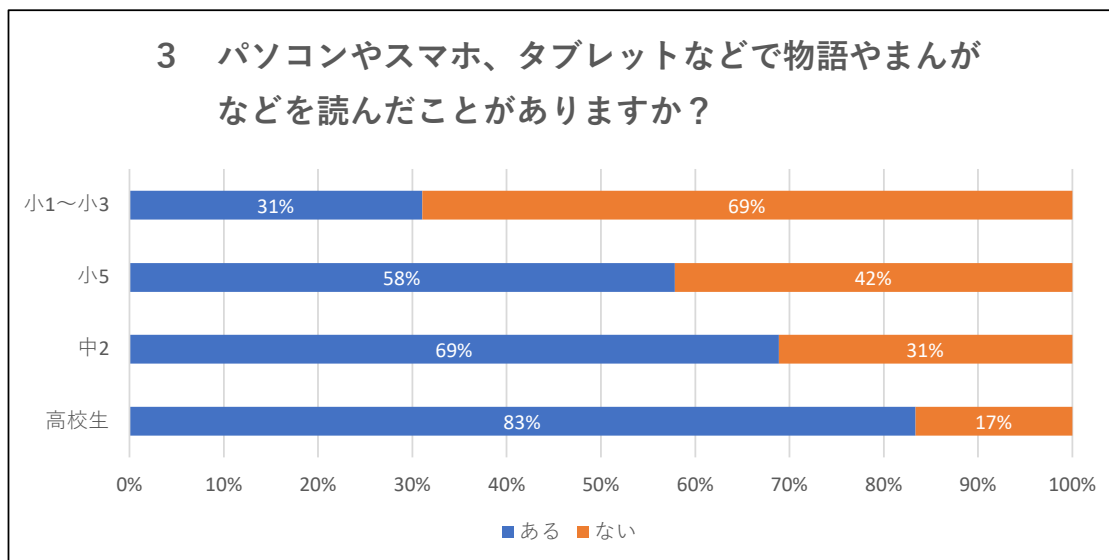
などの意見もありました。

【読書アンケート結果】（小1～高校生の回答）



学年が進むごとに、0冊、1冊を選んだ人が多く、読む冊数が減っているようです。

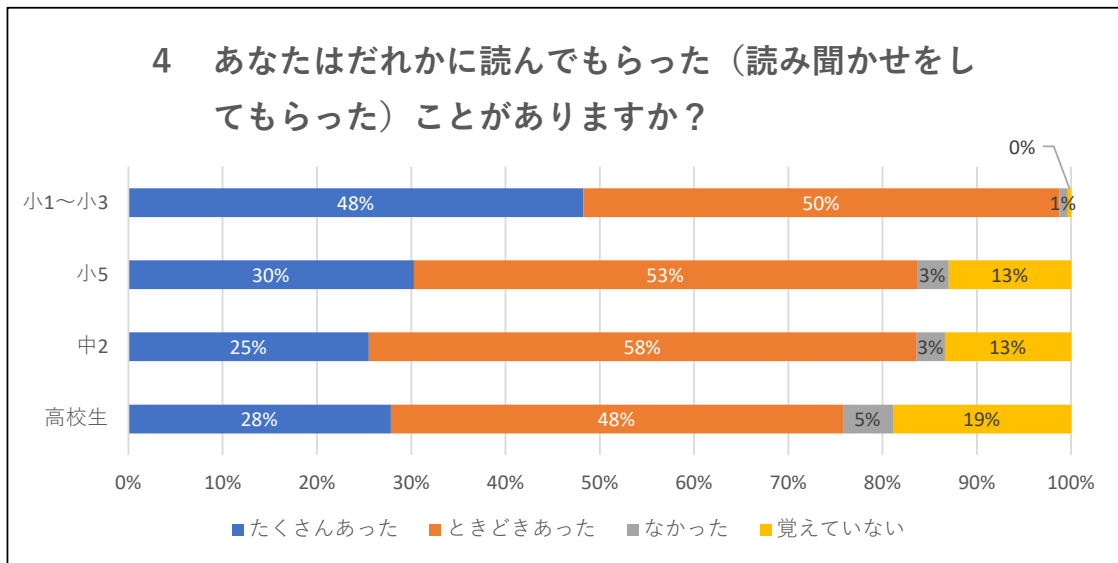
0冊と回答した児童生徒が小1～小3は「2%」、小5が「11%」、中2が「24%」、高校生が「28%」いました。



学年が進むごとに読んだことがある人が多くなっており、小学5年生では6割、中学2年生では7割が読んだことがあると回答しています。

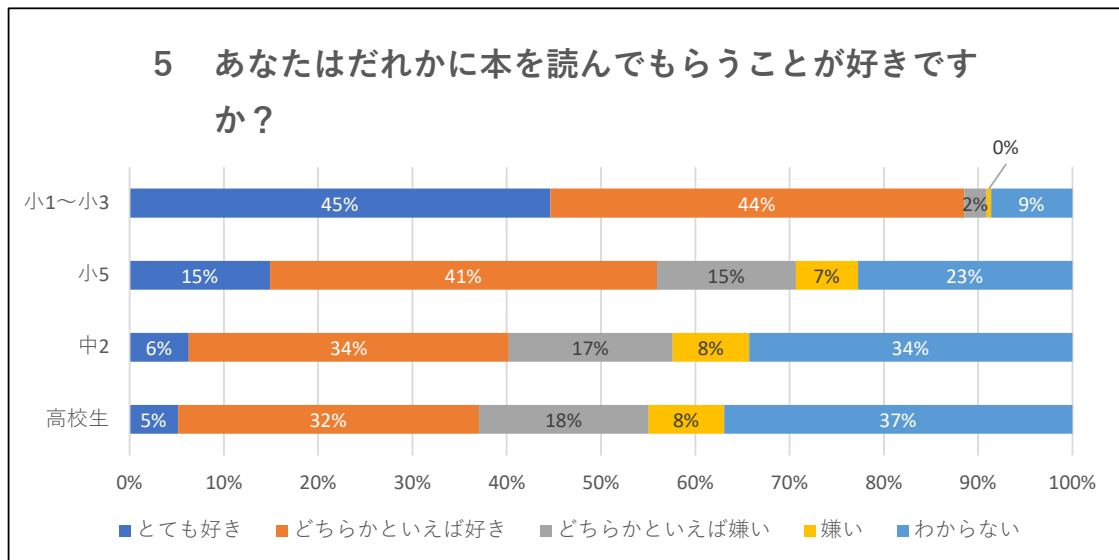
図書館でも令和4年度から配付用タブレットで電子図書館の図書を貸出できるサービスを始めました。タブレット端末を1人1台、学校から配付してあることも要因かもしれません。

【読書アンケート結果】（小1～高校生の回答）



下の学年ほど、読んでもらったことがある人が多く、また、上の学年ほど覚えていない人が多くなっています。

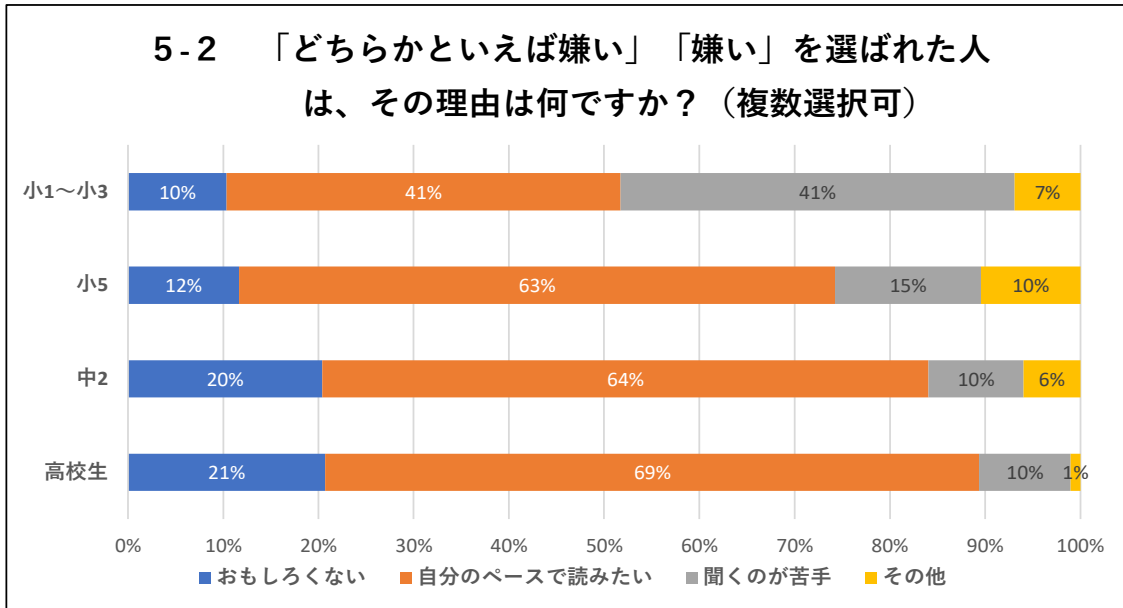
小1～小3の児童では98%が「たくさんあった」「ときどきあった」と回答しており、ほとんどの児童が読み聞かせをしたもらった経験を持っています。



下の学年ほど「とても好き」「どちらかといえば好き」という人が多い結果でした。

上の学年については、現在、本を読んでもらう機会が少ないと思われることから、「わからない」が多い結果でした。

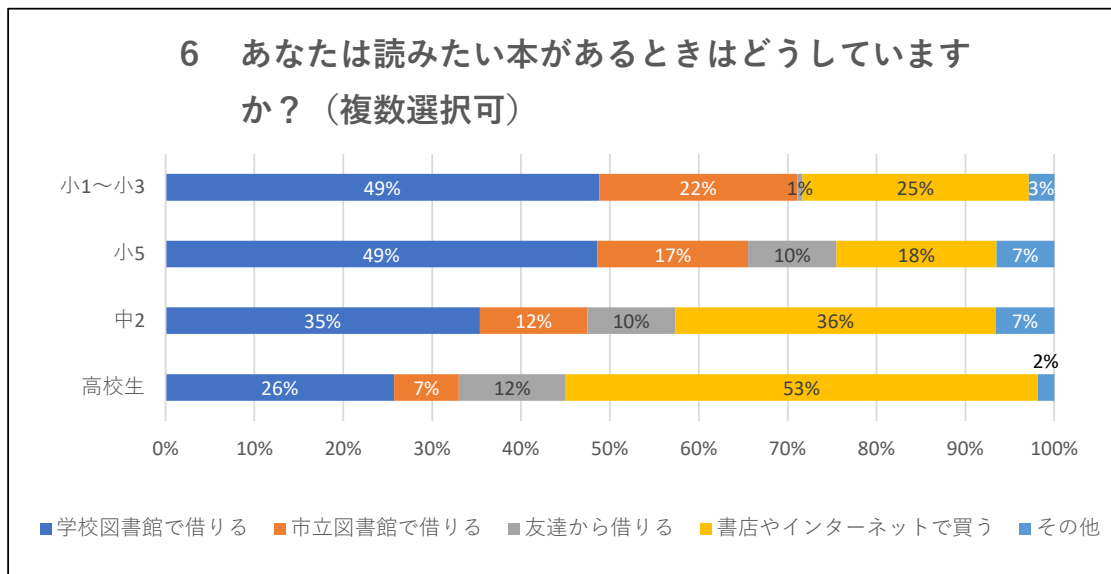
【読書アンケート結果】（小1～高校生の回答）



「自分のペースで読みたい」が多く、次いで「おもしろくない」「聞くのが苦手」と続きますが、「その他」を選んだ中には、

- ・なんで読み聞かせされてるのかわからないから
- ・興味がない

という回答もありました。



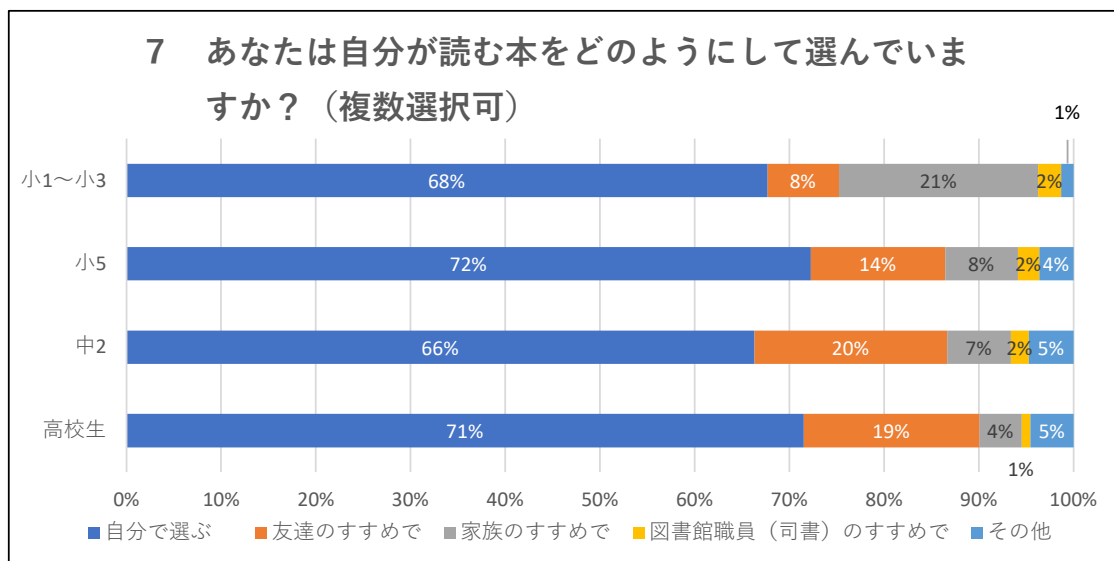
下の学年ほど図書館で借りる人が多く、上の学年になると友達に借りたり、書店やインターネットで購入する人がとても多くなっています。

「その他」として

- ・兄弟・姉妹・母に頼む
- ・通信教材に付随している電子図書館から読んでいる
- ・電子書籍やインターネットで読む
- ・八代市外の図書館から借りている
- ・読みたい本がない

といった意見もありました。

【読書アンケート結果】（小1～高校生の回答）

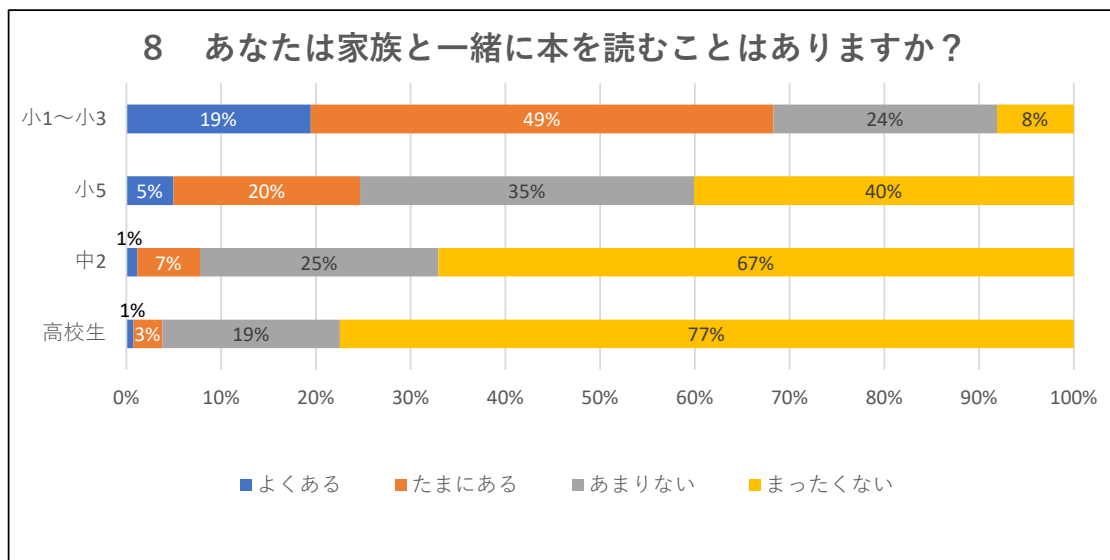


どの学年も自分で選ぶ人が圧倒的に多い結果でした。

「その他」として、

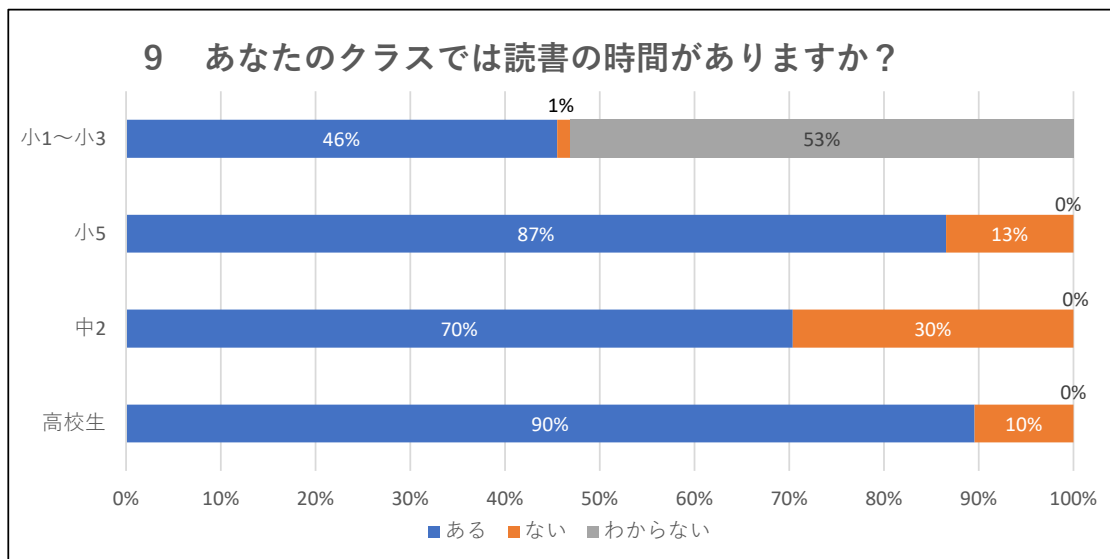
- ・学校の先生の勧め、教科書や問題集などの題材の続きや、同じ作者の本を読む
- ・テレビやネットで紹介されたもの
- ・くもん

といった意見もありました。

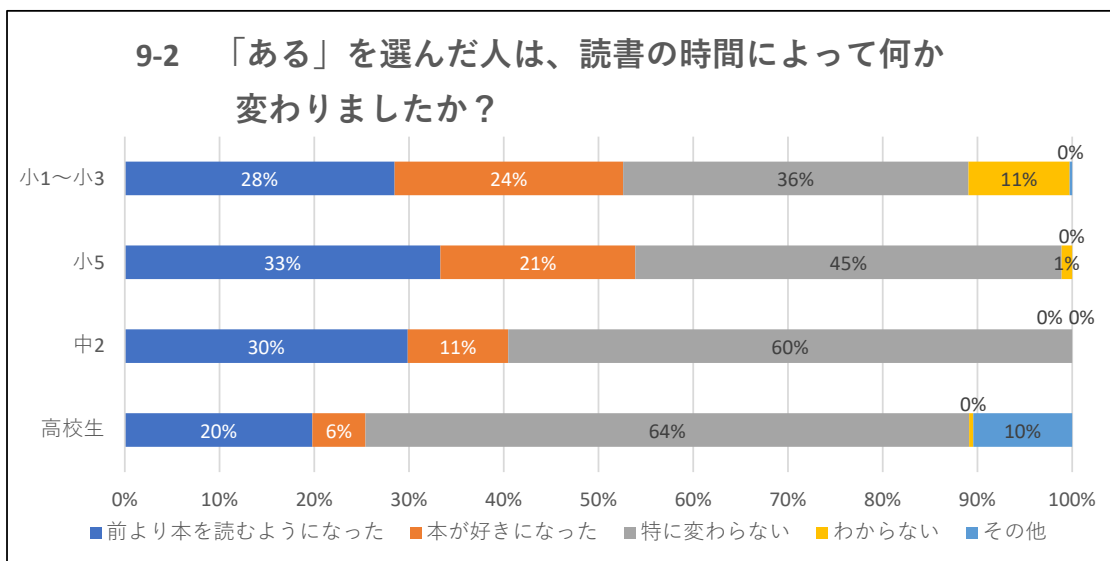


学年が上がるにつれて「まったくない」が非常に多くなっています。

【読書アンケート結果】（小1～高校生の回答）

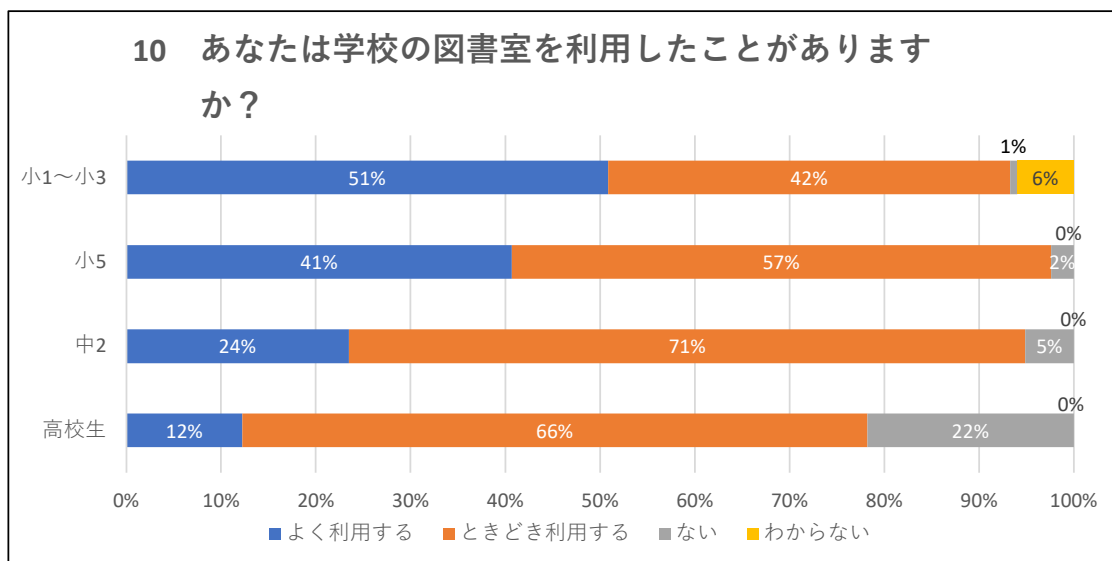


小5と高校生では90%近くが「ある」と回答しています。
 小学1～3年生は保護者による回答のため、「わからない」が半数を占めています。



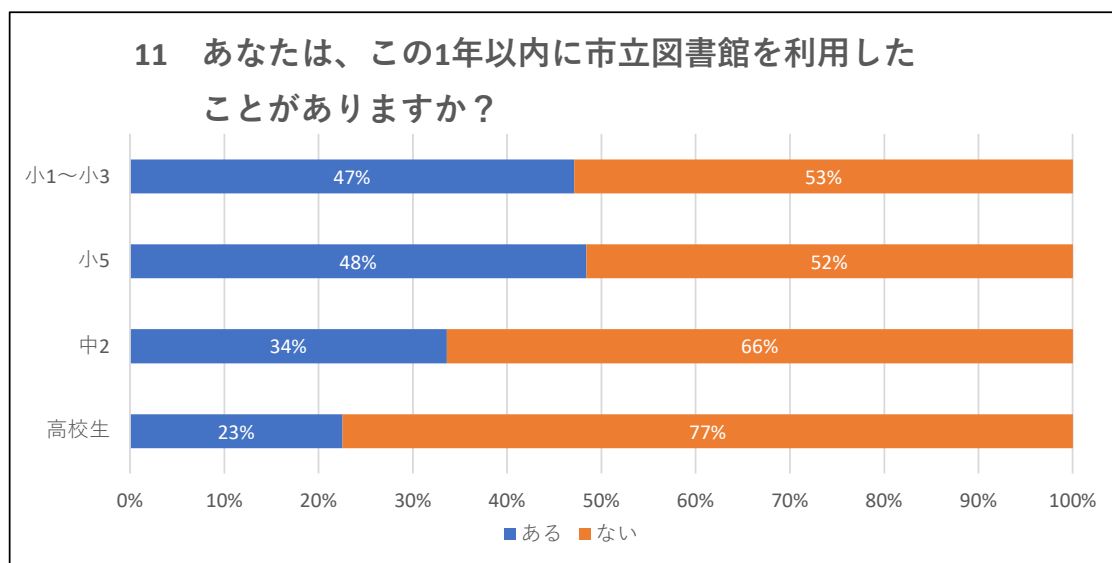
小学生は「前より本を読むようになった」、「本が好きになった」という回答が半数を超えましたが、どの学年も「特に変わらない」という回答が最も多かった結果でした。
 ただ、少数意見ではありますが、「色々な本を知ることができた」という回答もありました。

【読書アンケート結果】（小1～高校生の回答）



どの学年も、利用するがほとんどでした。

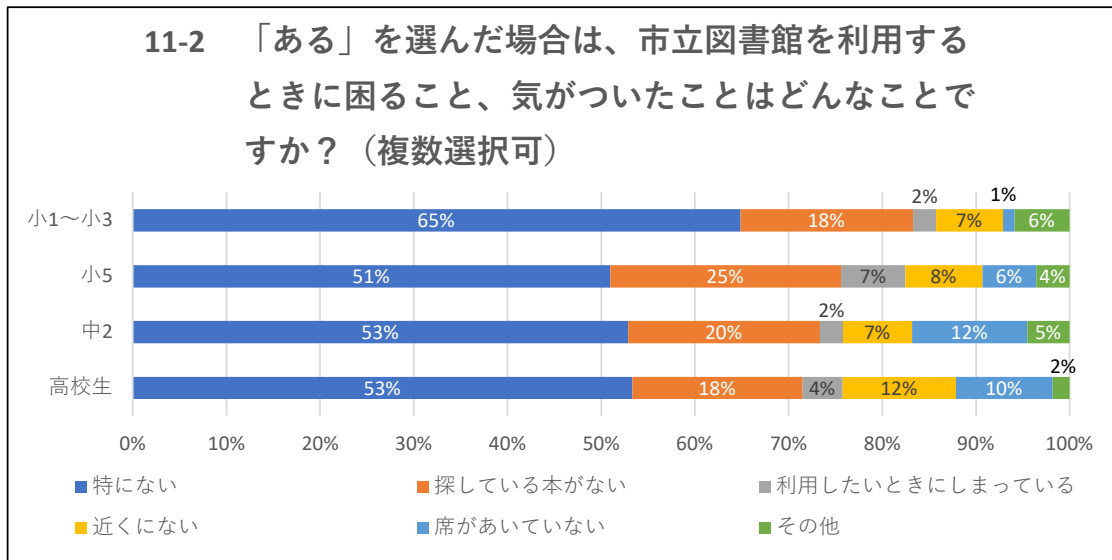
学校図書館はほとんどの児童・生徒が利用していることが分かりました。



小学生は、ほぼ半数が利用したことがあるという回答でしたが、中学生、高校生は7割～8割が1年以内に利用したことがないという結果でした。

学年が上がるにつれ、市立図書館を利用されていないことが分かりました。

【読書アンケート結果】（小1～高校生の回答）

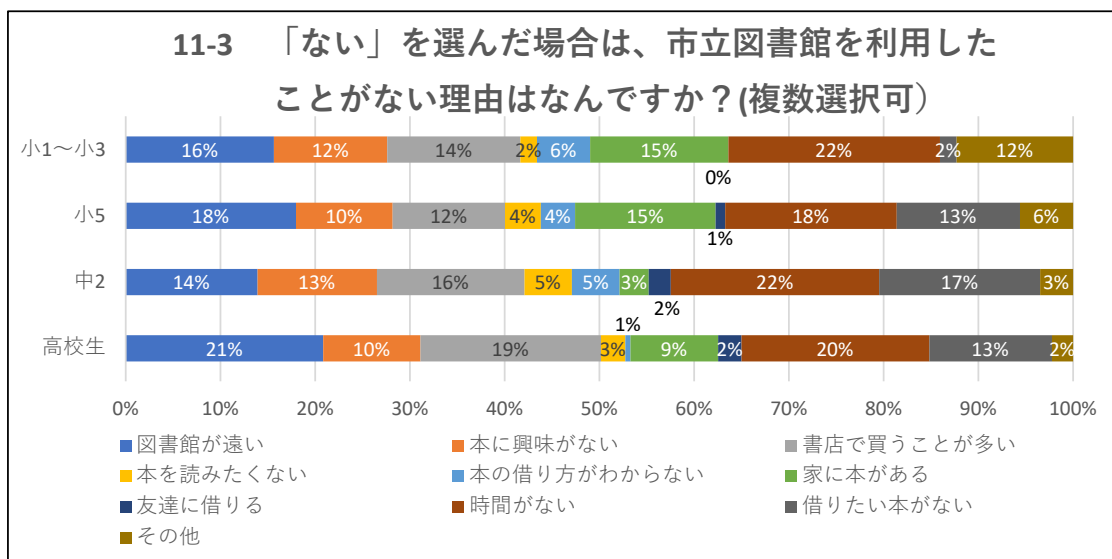


「探している本がない」がほとんどで、学年が上がるにしたがって「席が空いていない」という声が多い結果でした。

「その他」として、

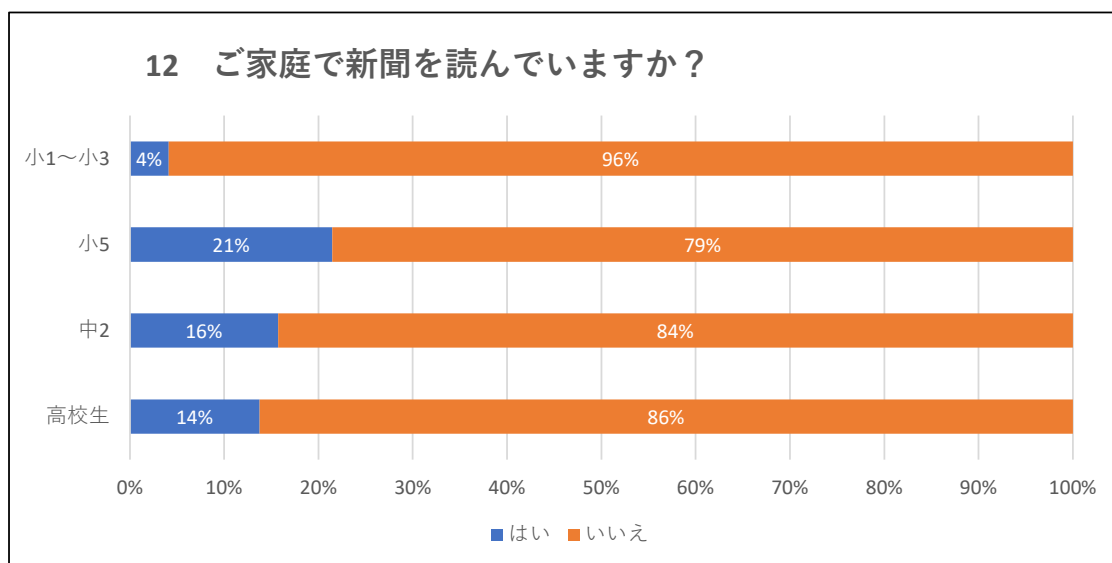
- ・カードを忘れたら借りられない
- ・人気の本はなかなか借りられない
- ・夏休みなどの長期休みの時は、開館時間を延長して欲しい
- ・年齢に合わせた本が分かりにくい
- ・駐車場が狭い（保護者による回答）
- ・下の子が小さいので、うるさくしないか心配で連れて行きづらい（保護者による回答）

などの意見がありました。ご意見のなかには、図書館の利用が正しく伝わっていないものもあり、図書館はより広報に力を入れる必要があることも分かりました。



「時間がない」という意見が最も多く、次いで「図書館が遠い」という結果でした。学校等において、読書の時間を確保することも必要であることが分かりました。

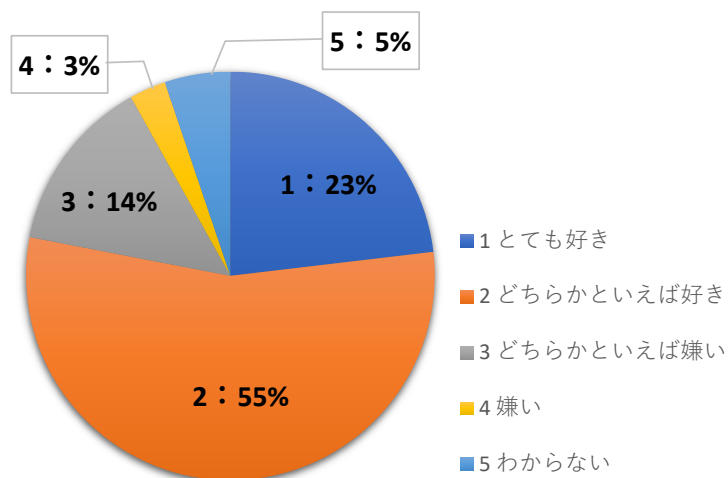
【読書アンケート結果】（小1～高校生の回答）



「いいえ」が多数という結果でした。最近では、ネットによる情報収集などで、新聞を購入していない家庭が増えていることも一因だと思われます。

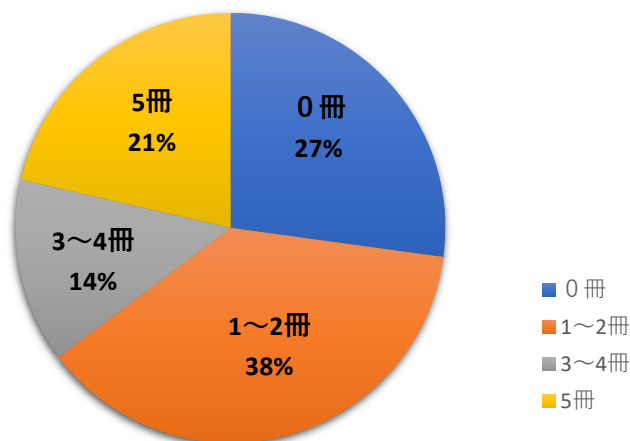
【読書アンケート結果】（幼稚園児・保育園児保護者の回答）

1 本を読むことが好きですか



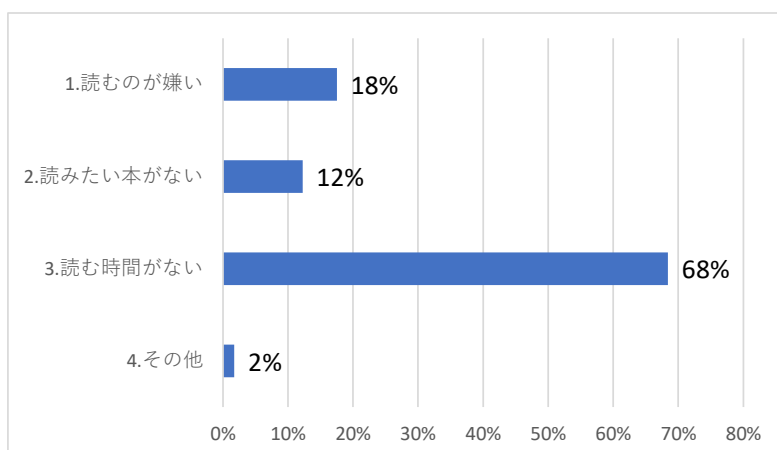
好きが80%近くを占めています。

2 1か月に何冊本を読みますか



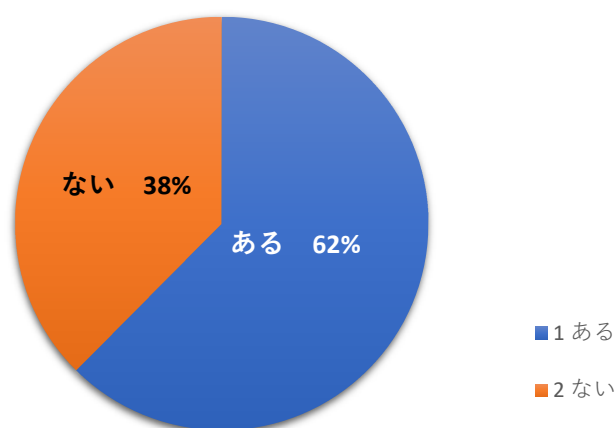
本を全く読まないと回答された方が30%近くもありました。

2-2 「0冊」を選んだ方は、その理由を教えてください。



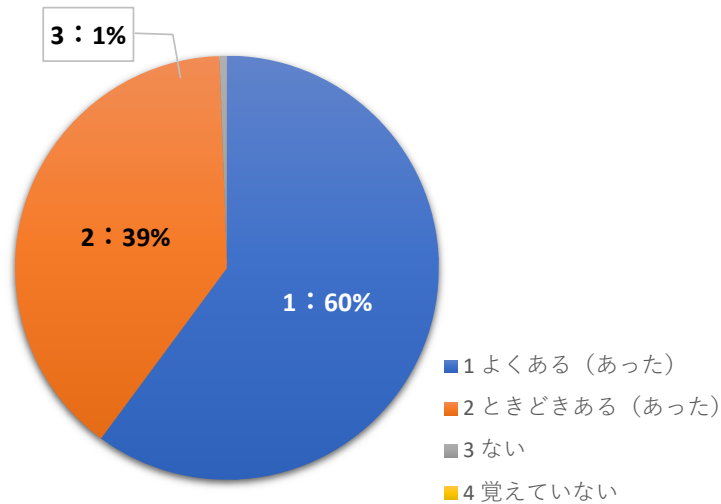
一番多かったのが、「読む時間がない」で68%、「読むのが嫌い」18%、「読みたい本がない」12%、その他（未記入）2%でした。

3 パソコンやスマホ、タブレットなどで物語やまんがを読んだことがありますか。



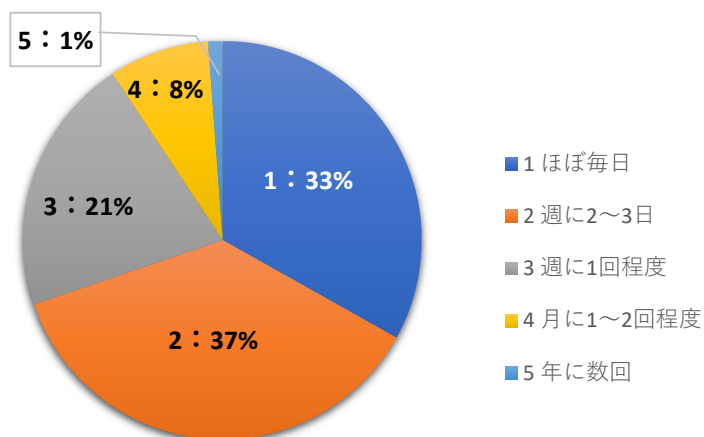
あるが60%近くありました。児童生徒へのアンケート同様、半数以上が読んだことがあると回答されており、電子書籍などが生活に浸透してきていることが分かります。

4 お子さんに本を読み聞かせしたことがありますか。
(ありましたか)



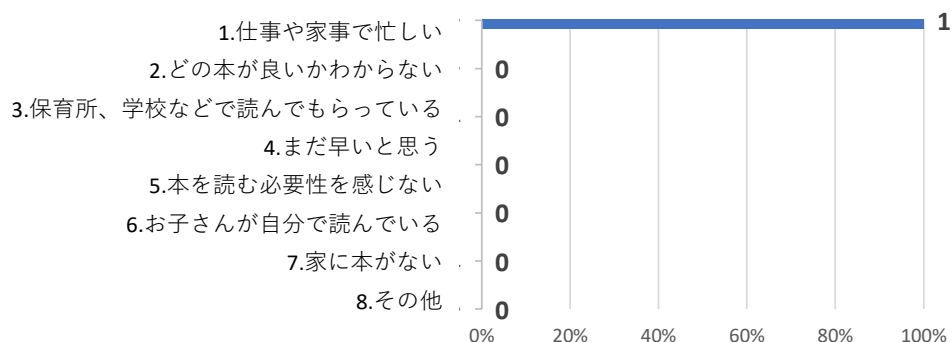
「ある」、「あった」が99%でした。「ない」がおひとりでした。
ほぼすべての方がお子さんへの読み聞かせをされた経験がある結果でした。

4-2 「よくある (あった)」「ときどきある (あった)」
を選ばれた方は、お子さんにどのくらいの頻度で読
み聞かせをしていますか。(していましたか)



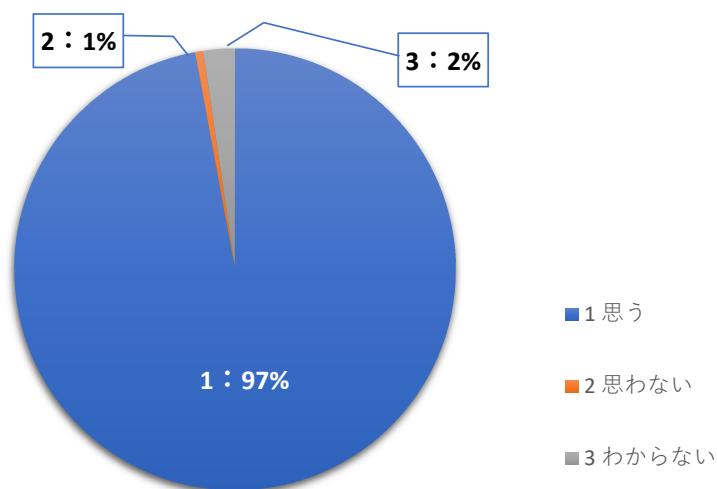
「ほぼ毎日」が33%、「週に1~3回」が約60%、
「月に1~2回」が8%、「年に数回」が1%でした。

4-3 「ない」を選ばれた方は、その理由があれば教えてください。（複数回答可）



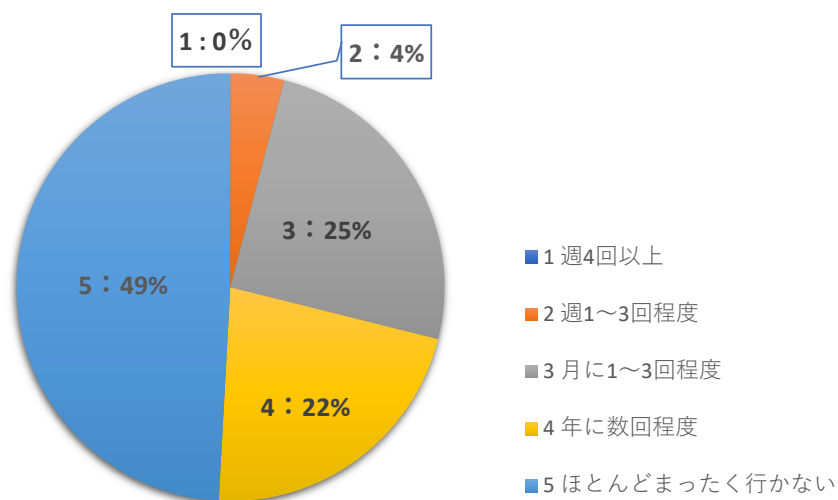
「ない」はおひとりで、仕事や家事で忙しいという理由でした。

5 子どもが読書をすることは大切だと思いますか。



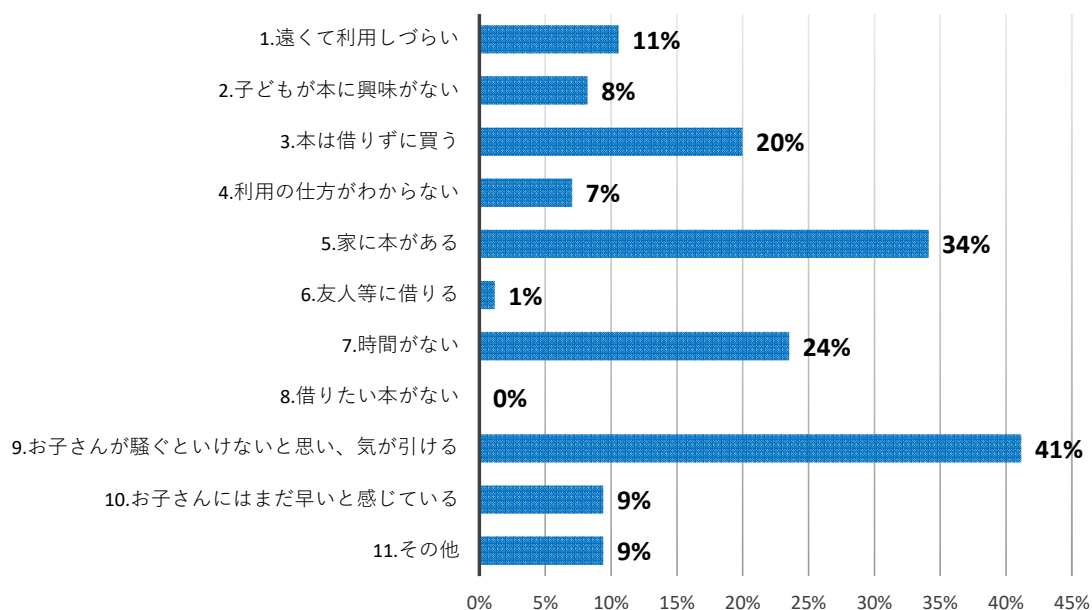
「思う」が97%でした。子どもの読書については保護者のほとんどが大切であると感じておられることが分かりました。

6 お子さんのために市立図書館にどれくらい行きますか。



「ほとんどまったく行かない」、「年に数回程度」で約70%となっています。図書館に行っていないご家庭が多いことが分かりました。

6-2 「ほとんどまったく行かない」を選んだ方はその理由があれば教えてください。（複数回答可）



一番多かった理由としては、

「お子さんが騒ぐといけなと思い、気が引ける」が41%

「家に本がある」34%、「時間がない」24%、「本は借りずに買う」20%、

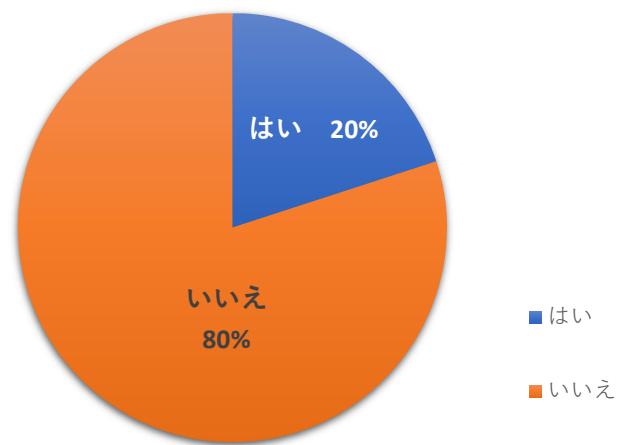
「遠くて利用しづらい」11%などが続いています。

「図書館は静かにしないとイケない」という意識がまだ根強くあり、子どもが騒ぐのを心配されて図書館に行きづらい保護者が多いことが分かりました。

【その他】

- ・保育園で購入したものを使用、園やその他の教材で定期購入している
- ・職場の図書室を利用している
- ・市立図書館の電子図書を利用している
- ・感染対策にて行っていない というご意見がありました。

7 ご家庭で新聞を読んでいますか。



こちらも、小中高生同様「いいえ」が80%となりました。

8 自由意見（記述式）

子どもの読書活動に関してのご意見や、図書館への子どもの読書活動に関してのご意見や、図書館へのご要望などありましたらご記入ください。

【ご意見】

◎幼稚園での保護者の絵本読み聞かせの回数が年々減っています。私は時間があるので、何回でも読み聞かせに赴きたいです。

◎個人的な意見なのですが、読書活動の推進を学校や園、教育機関任せにははならないと思います。どんな子に育てほしいと願い、そのために時間と労力を支払うべきは家庭であると思います。しかし、それぞれの家庭の事情があるにせよ、読書や学習習慣、躰等に関して、親が関わることがない家庭が増えてきていると感じることが多々あります。行政にお願いしたいことは、支援が必要な家庭への適切な支援であったり、家庭の教育力向上のための啓発活動ではないかと愚考します。我が家では、月に2回、図書館を利用させていただいていますが、毎回子どもたちは楽しそうに本を選び、家で読んでいます。図書館はワクワク、ドキドキする読みたい本があること。本のことが大好きで、本に詳しい司書の先生や職員さんがいてくださること。本に親しむ読み聞かせや体験活動があることなど、今の図書館でも、十分に魅力的だと思います。家庭がその魅力に気づくことができるようなサポートを行政にはお願いしたいです。

◎毎日、年中の息子に1～3冊寝る前に必ず絵本を読み聞かせしています。どんな絵本を購入するか悩む為、SNSでオススメを聞いてから購入しています。

◎市立図書館を利用したいのですが子供が騒いだりが心配でまだ利用した事ありません。騒いだりしたら、すぐ帰るつもりですが…ご迷惑になるのでは??と心配で、利用したくても出来ていません。いつか行ってみたいし、図書館の方々のオススメ絵本や書籍が知りたいです。

◎子どもが生まれたおかげで、本を読む習慣がなかったのですが、とても楽しいものだなあと知りました。

◎本を読むことで言葉を学び、さらに知識が豊かになると思います。

◎図書館に行きたい思いはありますが、なかなか仕事の関係で借りに行く時間や返却に行く時間がないので、出張貸し出しや幼稚園への返却が可能だったりするとありがたいかもしれません。絵本が大好きなので、沢山の物語に触れさせたいです。

◎図書館が身近にあり、子どもたちにとって気軽に立ち寄りやすい場所になっており、ありがたい。図書館の方がいつも親切で、丁寧な対応をしてくださることも、利用しやすさにつながっています。

◎新刊がよく入っているので嬉しいです。分かりやすいところに置いてある事も有難いです。

◎小さい子どもが本館を利用する際に、個室の畳のお部屋を使わせて頂きました。他の方に迷惑がかからないようにと、連れていくことに緊張感と不安がありましたが、スタッフの方と図書館の方々の心配りに感動致しました。その節は、ありがとうございました。

◎子どもの読書につきあうための時間確保が課題である。

【ご要望】

- マンガ、DVDは増えれば増えるほど嬉しい。
- ラノベなんかも読書が好きになるきっかけに大いになると思うので増えると嬉しい。
- 小さい子供を見てくださいる人がいると、絵本なども借りやすいな〜と思いました！小さい子を連れてだと、なかなか借りるまでに時間がかかり、図書館に行きたいのに躊躇してしまいます！
- 本のリクエストをネットでもできるようにしてほしい。
- 図書館をよく利用しています。季節や行事ごとにレイアウトを工夫されていて、子供たちも思わず手に取り、自分では選ばないジャンルの本に出会うこともあります。本が表向きに並んでいると選びやすいようです。全てをそのように並べるのは難しいかもしれませんが、棚にぎっしり並んでいると幼い子供が選んだり、棚に戻したり、自分でするのは難しいようです。少しでも改善していただけるとまた選ぶ楽しみに繋がると思います。
- 図書館の本を読んで、スタンプを集めたらプレゼントがもらえるなど、期間限定のイベントがあると嬉しい。
- 小さい子は静かに出来ないので、別の部屋等、通常スペースと隔離された場所で子供専用図書館のような場所があれば嬉しい。鏡図書館の畳の部屋はあるが、通常のスペースへ声が漏れるので、やはり声を小さくさせたり、気を使う。
- 子どもと一緒に図書館に行くと、ゆっくり絵本を探せないから、スマホで絵本を検索すると、どの本棚にその絵本があるかを調べられると助かります。
- 子どもが読書をする事で言葉や漢字を覚えたりと知識が増えるので、読めないうちは読み聞かせ、読めるようになったら本を読む習慣をつけたいと考えます。図書館は勉強をする、本を読むなど静かに過ごす空間ですが言葉を理解できない月齢だとそれは不可能です。キッズルームのような親子で絵本を読んだり、会話を楽しみながら過ごせるような空間があると親子で楽しみたい方は過ごしやすいのでは？と考えます。
- 八代図書館で、大人用の方の本とかカウンター前の近くなど、もう少しイスをおいていただけると、娘の本を先に選んで、選んだ本を娘が読んでる間に、自分の本を探すことができます！今は、座る場所がないので、本読みを立ちながら待たせたりしています。
- 今ある窓の方に、テーブルと椅子ありますが、子どもだけ座らせるのは、死角が多くて、防犯上心配なので、サービスカウンター近くにソファやイスを置いていただけるとありがたいです。あと、前に、飲み物を持ち込んで読んでいいときいたことがあります。本当ですか？今は不知火図書館で、本を読みながら飲み物を飲んだりします。夏なのでタンブラー持ってきたり水筒持ってきたりしていますが、水筒飲むのも一度図書館から出て飲まなければならない感じがして、気を使っています。もう少し、飲み物を持ち込んでよければ、それをわかりやすく教えていただけるとありがたいです。水分取るたびに、これまた、防犯上、娘や自分の荷物を全部持って、毎回外に出るのは、結構大変です。ぜひ、今後も図書館活用して、本をたくさん読ませていただきたいと思います。ありがとうございます。
- 作者ごとでまとめて並べてあると、好きな本を見つけやすいと思います。
- 移動図書館などがあれば、便利なのになぁ〜と、思う事があります。
- こどもがおしゃべりしてもいいようなスペースを作してほしい。